

MAIL MAGAZINE

メールマガジン

平成最後の〇〇セール開催中！

JSC 貿易部ニュース インド編

寒さ厳しい毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いつも当メルマガをご覧頂きありがとうございます。

さて、世間では「平成最後の〇〇」という言葉が流行っていますね。平成最後のバレンタイン、平成最後のひな祭り、平成最後のお花見…

個人的には、去年の夏の甲子園での盛り上がりが凄かっただけに、もうすぐ始まる「平成最後のセンバツ高校野球」が楽しみです。



ちなみに、平成最後の春のセンバツ入場行進曲はSMAPの『世界に一つだけの花』に決定したそうですが、30年前、平成最初の入場行進曲は何だったかをご存じでしょうか？

そう、あの光 GENJI の有名な歌です。

『パラダイス銀河』でございました。

「ようこそ～ここへ～♪」のメロディーで入場行進でした。

懐かしいですね～。

平成最後の春のセンバツ、もうすぐ開幕です！！（＾＾）



突然ですが、インド自動車業界のお話です。

前回の出張では「銀河」の丁場へ行ってきました。「銀河」の丁場へ行くには、バンガロールのカルナカタ州を出てアンドラプラディッシュ州に入ります。

途中、道路沿いに韓国の起亜自動車の新工場がありました。起亜といえば韓国の代表的な自動車メーカーのひとつ。以前はマツダと提携しておりましたが、現在は韓国の現代自動車傘下に入っております。この新工場、海外生産基地としてはアメリカ、中国、スロバ

ニア、メキシコについて5番目の工場だそうです、11億ドルもの巨費が投じられたようです。本年9月より稼働予定で、年産30万台規模の工場を目指しており、小型車と多目的スポーツ車（SUV）を生産する予定だそうです。

チェンナイ（クナム丁場や墓石工場がある地域）には、現代自動車の工場があり韓国系の部品メーカーも多いので、この立地を選んだようです。



車窓から見て、とてつもなく広いこの工場の面積は、217ヘクタール（217万㎡）もあるそうです。仮に奥行きが200mあるとして考えても長さ約10.7kmです。確かに、車で走っても、走っても道路沿いにいつまでも工場が続いています。石材工場の規模から考えると驚くほど大きな工場です。

周囲の村の看板には、あちこちにハングル文字があり、多くの韓国の方々が住んでいる様子もうかがえます。

ご存知のように、インドでは、スズキ自動車シェアトップですが、現在4位につけている現代・起亜連合のインド市場での力の入れ方もすさまじいものがあります。

インドの主要メーカーの新車販売台数（輸出台数を除く）

| メーカー | 2018年12月 | 2017年12月 | 前年同月比 |
|---------|----------|----------|-------|
| マルチ・スズキ | 121,479 | 119,286 | 1.8% |
| タタ | 50,440 | 54,627 | -7.7% |
| マヒンドラ | 30,628 | 31,292 | -2.1% |
| 現代 | 42,093 | 40,158 | 4.8% |
| トヨタ | 11,830 | 10,793 | 9.6% |
| フォード | 5,840 | 5,087 | 14.8% |

出典：各社ニュースリリース他

世界第四位と言われているインドの自動車市場ですが、今後ますます、競争が激化する事が、この起亜の工場規模を見てもうかがえます。この激戦区で活躍している日本のSUZUKIにはぜひとも、首位を維持してもらいたいですね！

本題のインドの石のお話です！

そんなこんなで途中軽い食事を取りながら約 4 時間。ようやく「銀河」の丁場に到着致しました。

「銀河」と言えば、中国に入っている原石もそうですが、以前からの白手のタイプや、濃い手の「AG 2」。まったく丁場の位置の異なるハンピグレー系の藍銀河等、実に様々なタイプがありますが、日本のお得意先のご依頼もあって、昔からある白手で青味のあるきれいな「銀河」をずっと探しておりました。

情報では以前の堀口は閉鎖しており、その他の堀口数ヶ所はキズやムラが多く良材がないとのことでなかなか訪問すること叶いませんでした。また、石が出始めたという情報を入手して訪問してもすでに中国の会社を買われて、石が無いということも多々ありました。

今回は、「なんとか良い原石を確保したい！(>_<)」と、出発前から、そして車中でも、かなりの意気込みと祈る気持ちで現地に到着すると…

原石が出ており、用意されておりました！！\(^-^)/



そして、石目を確認すると・・・



これまた、きれいな目合いでした＼(^-^)/！！ 行ける！！と思い、興奮冷めやらぬ中、恐る恐る、原石状態を確認すると・・・

さすがにムラや玉のある石もありました(^_^;)

しかし、全ブロック、一個一個検品し、ムラや玉が目立つ石や、キズのある石を省き、良質の原石を選び、日本のお得意先様用にご購入する事ができました！！

山の状態は常に変わりますが、只今、「銀河」久しぶりにいい石が出ています！！
やはり、日本からだけでなく、現地で確認する事の重要性を再認識致しました。



今回のメルマガでは、インド「銀河」原石のご紹介となっておりますが、当社は中国協力工場にも様々な「銀河」を取り揃えております。

割安の「銀河」から、昔ながらのからの白手の「銀河」、AG 2系の濃い手の「銀河」、そして、藍銀河（ハンピピグレー）等々を取り揃えております。

あらゆる「銀河」に関するお問い合わせは「日本石材センター」にお任せくださいませ！！

冒頭にも申しましたが、もうすぐ、センバツ高校野球が開催致します。平成最初の春のセンバツ行進曲『パラダイス銀河』にあやかり、

ただいま、「平成最後のパラダイス“銀河”」セール！！を勝手に開催中でございます！（笑）

今月も、最後まで読んでくださりありがとうございました。寒い日が続きますが、どうかご自愛くださいませ。

2019/02/01